

## 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

### 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 徳力小 学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・ <b>V</b> （複数選択可）
2 実施対象者 （学年・人数）	北九州市立徳力小学校 第6学年 2学級 72名
3 展開の形式	（1）学校における活動 ① 教科名（ <input type="radio"/> 総合的な学習の時間 ）
4 目標 （ねらい）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリンピック種目であるトランポリン競技について学び、体験を通して器械体操のよさを理解したり、器械体操の楽しさを味わったりする。</li> <li>・ トランポリン競技者の方の話を聞いたり、トランポリン体験をしたりして、進んで様々なスポーツに挑戦しようとする心情を養う。</li> </ul>
5 取組内容	<p>（1）2020年TOKYOオリンピックの開催を知り、過去のオリンピックについて調べる。【事前学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> オリンピックの目的や過去の開催地を調べる。</li> </ul> <p>（2）オリンピックの競技種目を調べ、オリンピックについての興味・関心を高める。【事前学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> オリンピックの種目を調べる。</li> </ul> <p>（3）トランポリンの体験をする。【体験学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 3名の講師の模範演技を見る。</li> </ul>



- 基本的なトランポリンの技を体験する。  
①【気を付けの姿勢でのストレートジャンプ】



- ②【膝落ち】



- ③【腰落ち】



- ④【膝落ち → 腰落ち → 立つ】  
⑤【垂直跳び → 腰落ち → 立つ】  
⑥【ストレートジャンプ10回 → 立つ】

(4) コロンビア選手の歓迎会を開く。【体験学習】

- 選手がスペイン語で自己紹介する。



- 児童がスペイン語・英語・日本語であいさつをする。



- コロンビア選手の模範演技を見る。





○ コロンビア選手に質問をし、記念撮影をする。



(5) 感想を書く。【事後学習】

【トランポリン体験をしたことが心に残った児童の感想】

私はトランポリン教室をすごく楽しみにしていました。遊園地などではねてどれだけ高く飛べるか遊んでいたのが遊んではいないトランポリンにのるのはすごく楽しかったです。技を続けてやるとき一、二、三のリズムが体にしみついてるので二回同じ技をやった次に三回ちがう技をやるとき回数をよくまちがえました。一年生の夏休みに二、三回トランポリン教室の体験にいったので少しは体がそのことを覚えていたので回る技などもやりたかったです。でもコロンビアの選手の演技をみて自分たちがやっていた技は最初の簡単な技にみえてきて選手の人はさすががオリンピックにでるほどのすごい人たちだと思いました。ほとんどの人が選手の人にサインをもらいにいってその様子はテレビで何人かが取材をうけている後ろにも映りこんでいました。オリンピックの選手の人々がきて、テレビ局の人もくることなんてそうそうにないのですごく、良い体験ができましたと思いました。

【コロンビア選手のレベルの高い技に感動した児童】

【体験を通して、オリンピックへの興味をさらに高めた児童】

【スペイン語や英語が伝わり、自信をつけた児童】

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然に跳びはねることができるトランポリンを体験することで、みんな笑顔になっていた。</li> <li>○ トランポリンの基本的な技に、段階的に挑戦していくことで達成感を感じたり、運動の楽しさを改めて感じたりする児童が多かった。</li> <li>○ 競技スポーツとしてのトランポリンを体験することで、通常の学校教育ではできないことを体験させることができた。</li> <li>○ コロンビア選手のレベルの高い模範演技を見ることができ、オリンピックやトランポリンへの関心、コロンビアという国への関心を高めることができた。</li> </ul>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ トランポリン協会の方の協力を得て、4台の本格的なトランポリンを使って、実際に体験させることができた。そのため、一人一人の児童の体験時間が多く、様々な技を体験することができた。</li> <li>○ 1台のトランポリンにつき、1人のインストラクターがつくため、初めてトランポリンを体験する児童も不安なく活動することができた。</li> <li>○ 競技用のトランポリンを使って、コロンビア選手の演技を見学することで、オリンピックレベルの演技を間近で見ることができた。</li> </ul>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ トランポリンの輸送費がかかるため、半日だけの開催となり、1学年だけしか体験できない。他の学年にも経験させたかった。輸送面等で、工夫できないかと思う。</li> <li>○ 事後学習で、オリンピックなどの映像を見せることができれば、更に児童の興味・関心を高めることができると思われる。来年度は、映像を準備したい。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 来年度も本年度と同様、トランポリン体験を通して、児童がオリンピックスポーツに実際に触れることができる機会にしたい。</li> </ul>